

	練馬区初の障害児保育園を開設（全国で6園目） 障害児保育園ヘレン中村橋 開設式典を開催
と き	平成30年10月18日（木）午前10時
と ころ	中村橋区民センター1階
<p>11月1日、区では初めてとなる障害児保育園が中村橋区民センター1階で開園する。開園に先立ち、運営事業者である認定NPO法人フローレンスが障害児保育園ヘレン中村橋で開設式典を行い、練馬区長、練馬区議会議員などが参列し、それぞれ祝辞を述べた。開設式典の終了後は、内覧会があり、多くの関係者が新しい施設を見学した。11月1日から、こどもたちが順次通園する。</p>	

【開設式典の様子】

開設式典は、区長、区議会議員、山内副区長、練馬区教育委員会教育長、練馬区議会の各会派の幹事長、事業の開設に当たり支援をいただいた方など30人が参列した。

区長は、「ヘレン中村橋は、障害児の保護者の皆様から開園を強く望まれていた施設である。開設にご尽力いただいたNPO法人フローレンスをはじめとする関係者の皆様には心から感謝申し上げます。地域の皆様と交流を進め、地域に開かれた施設となるよう運営を期待している。」と祝辞を述べた。



【内覧会の様子】

開設式典の終了後に内覧会を実施し、区議会議員や寄付者などが内覧した。午後は、一般の方を対象として内覧会を実施し、90人が内覧した。内覧した方からは「明るい施設で、子どもたちが楽しく通ってほしい。」など、施設に期待する声が聞かれた。



【障害児保育園ヘレンとは】 認定NPO法人フローレンスの資料より

障害児保育園ヘレンは、重い障害や医療的ケアを理由に保育が受けられない障害児と、24時間体制の自宅介護のため失職する親御さんがいるという「障害児保育問題」を解決するために2014年に日本で初めてスタートした事業。これまで東京都内で5園開園し、のべ55人の障害や医療的ケアを必要とするお子さんを預かっている。

【障害児保育園ヘレン中村橋の概要】

運営事業者：認定NPO法人フローレンス

事業内容：児童福祉法に基づく児童発達支援および居宅訪問型保育。保育スタッフと看護スタッフ、リハビリスタッフが協力し、重度の障害や医療的ケアを理由に保育園等に通園が困難な子どもを預かり、療育と保育を行う。

対象：重症心身障害児(注1)、医療的ケア児(注2)など

(注1)重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複した状態にある子どものこと

(注2)人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な障害児

定員：15名

支援時間：概ね午前8時から午後6時まで

【問合せ】

練馬区 障害者施策推進課 施設調整担当係 電話 03 - 5984 - 1502